※令和４年度以降入学生用

学校番号	316

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　論理国語　（第一学習社）						
副教材等	思考の論理スイッチ２　標準編（株式会社浜島書店） 高校生必携語彙ノート　三訂版（株式会社桐原書店） 新訂版　最新国語便覧（株式会社浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・家庭学習における課題や週末、長期休暇中に課題を課し、所定の期日までに提出を求めます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自分で気付いたこと、大切だと思ったことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（1）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

（2）論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

（3）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社 会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	言い換えや比喩を用いながら論じる叙述の方法を理解する ［教材］ 自他の「間あい」（鷲田清一）	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［読］：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：自他の関係性についての筆者の主張を文の構成と各段落の関係を捉え、読み取り内容の理解を深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	具体例と主張との関係を把握し、筆者の主張を理解する ［教材］ 「私」中心の日本語（森田良行）	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［書］：個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c：具体例と主張との関係を粘り強く整理しながら本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート レポート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	筆者の説得力を持たせるための論展開について考える ［教材］ 手の変幻（清岡卓行）	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［書］：立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 c：「欠落」や「無」が重要な役割を果たしている芸術作品の例について積極的に調べ、表現の仕方を工夫して報告文を書こうとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート レポート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	筆者の主張とそれを支える根拠の関係に着目して理解する ［教材］ 越境する動物がもたらす贈り物（矢野智司）	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［読］：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：主張と根拠の関係に着目しながら粘り強く本文を読み、学習課題に沿って各段落の位置づけを分析しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
2学期	推論の仕方について理解し、活用する方法を学ぶ ［教材］ 推論とは何か（仲島ひとみ）	a：推論の仕方について理解を深め使用している。 b［読］：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：推論の種類の違いを把握し、それぞれの事例について積極的に考え、その妥当性を検討しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	ものの見方を変える論理的思考を理解する	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。	ワークシート 小テスト	ワークシート ノート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 働かないアリに意義がある （長谷川英祐）	b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：アリの生態の紹介から人間社会の問題点へと展開する本文の論理の展開を粘り強く捉え、要旨をまとめようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート
	AI（人工知能）の発展がもたらす社会と法の関係の変化を把握し、今日的な問題意識を持つ ［教材］ AI 時代の社会と法（小塚荘一郎）	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：本文を粘り強く読み、テクノロジーの進化が経済活動にもたらす変化を説明しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	筆者の主張を把握し、生物多様性が必要な理由について考察する ［教材］ なぜ多様性が必要か （福岡伸一）	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[書]：個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c：積極的に筆者の主張を評価し、立場の異なる読み手を説得するために表現の仕方を工夫して説明しようとしている	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート レポート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	書き手の立場や目的を考えながら内容を解釈し、両者を比較しながら考えをまとめる ［教材］ 対話の意味（細川英雄） 身体的表現の関係性 （野村雅一）	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：対話について述べた本文を粘り強く読み、「おしゃべり」と「対話」の違いを整理しながら、内容の理解を深めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
3学期	将来の社会のあり方を構想する広い視野を培う ［教材］ コミュニティ空間としての都市 （広井良典）	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、「都市型コミュニティ」の中の居場所について考え、積極的に話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	自己と技術や道具との関係について考えを深める ［教材］ 「第二の身体」としてのメディアと技術（若林幹夫）	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使用している。 b[書]：個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c：学習課題に沿って、自分が親しく接しているメディアがどのような「第二の身体」として機能しているかを考え、積極的に自分の考えを発表しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート レポート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	実用的な文章を読み比べて必要な情報を読み取り、両者を関連づけて解釈する方法を学ぶ ［教材］ 法に関わる文章を読み比べる	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使用している。 b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		c:複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、関連付け、解釈しようとしている。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間